

成人の日

対象は2002年4月2日～2003年4月1日に生まれた方

総数1,937名(うち外国籍380名)
…つどい参加者数944名(48.7%)
欠席者への記念品等の配付
(名入れフォトフレーム、あらかわ遊園フリーパス引換券等)
1月31日(火)まで生涯学習課窓口で案内ハガキと引換



昨年の民法改正で成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたが、荒川区は「成人の日」から「二十歳のつどい」に名称変更。

これまで通り20歳の方を対象に1月9日にサンパル荒川で出身中学校別に午前・午後の2部制(コロナ対策のため)で開催されました。

荒川公園にバルーンフォトブースのフォトスポットを設置。また、参加を見合わせた方に向けて、オンライン同時配信も行われました。

私どもの6番目の孫も第四中学校の仲間と共に参加しました。

20歳のみなさんに政治に「期待する」かどうかの調査では、期待できる・どちらかと言えばと期待できるが18.4%で昨年比で-5.6です。

若いみなさんが未来に希望が持てる日本に!! 政治に関心を持ってもらえるよう努力します。



20才を迎える方の人数と、20年前の出生人数を比較してみると600人ほどが区外からの転入。



日本の成人式の発祥の地は埼玉県蕨市の蕨第一国民学校(現在の北小学校)戦後、明日への希望が見出せずいた若者を勇気づけようと、蕨町青年団が中心となり終戦の翌年、1946年11月22日から3日間行われた「青年祭」が起源と言われています。

成人を祝して、振袖や袴・スーツを着て式典に出席する。そのようなイベントは日本だけ。

お隣韓国での成人の年齢は19歳。5月の第3月曜日を成年の日(ソンニョネナル)と制定。この日は祝日ではなく、式典などが行われることもほとんどありません。仲の良い友人や恋人などの親しい仲間と過ごすことが多いよう。



区民世論調査の結果を生かした区民サービスの検討を



昨年9月に行われた「第47回区政世論調査」の結果報告がありました。「区政世論調査」は毎年、年代や居住地など住民基本台帳をもとに、区内の満18歳以上3,000人へ質問表を郵送。回答は郵送、インターネット、持参で受け付け、今年は1,363件(45.4%)の回答がありました。

自由記載には様々な方面からのご意見が寄せられています。ぜひ区民実態に即して新年度予算に反映して欲しいと思います。

【高齢者福祉】

- 認知症になってしまう前に人との交流が増やせる場所やイベントを充実させて元気な高齢者が多い区にしてほしい(町屋30代)
- おじいちゃんおばあちゃんが集まれる施設がもう少し欲しい(西尾久40代)
- 高齢者住宅の整備に力を入れてほしい(東尾久50代)
- 区民住宅等収入基準の検討と増設(東日暮里60代)
- 介護施設、特養ホームの増設と使いやすい金額設定(町屋70代)
- 老人ホームを多くしてほしい(荒川70代)
- 独居高齢者の連絡網整備、相談窓口作り(西日暮里70代)
- 高齢一人暮らしなので何かあった時のことを考えると不安です(西尾久80才以上)
- 介護老人保健施設でもう少し楽しさが欲しい。月18~20万円のグループホームの補助が欲しい(西尾久70代)
- 補聴器購入で12万円かかったと。2万5千円の補助金の増額(荒川30代)

【心身障害福祉】

- 荒川区には身体障害本人が入れるグループホームがなく、ショートステイも他区の施設に行っているため重度障害者の福祉の充実を(荒川60代)
- 作業所の拡張・空調整備やトイレなど公共整備を。作業所の増設を(西尾久40代)
- 発達障害の人達の周りの理解促進。発達障害の方が生活しやすい手助けを。児童発達支援、放課後デイの充実と希望したら支援が受けられる体制を(町屋40代)

コロナ感染全数把握せずに対策が出来るのか? 区民の命守れるか? 昨年9月26日からコロナ感染の全数把握の大幅簡素化で実態つかめず! 65才未満は医療機関で検査受診しても発生届の対象外です。区施設等での発生状況についての公表もなくなりました。

9月26日以降1月11日現在では区内感染者数は2,858名となっていますが、実際にはもっと多いと考えます。

区内施設の状況も公表していません。区内高齢者入所施設での感染状況を区に確認したら昨年11月~現在までに32施設で職員67人入所者186人となっています。

